

2024年度 法学部 出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
饗庭 未希子	民法	日常生活のなかの民法	日常生活を送る中での行動の1つ1つが、実は民法と深くかかわっていることがあります。日常的な事例から民法について考えてみましょう。
石田 若菜	憲法	自己決定権について	自分のこと（生命や身体、結婚や出産、髪形や服装など）を自分で決めるといことについて憲法的に考えます。
海老澤 豊	英文学	イギリスの文化と文学	英詩のひみつ、英国庭園めぐり、ロンドンの美術館、ロンドンの歴史など
王子田 誠	商法	儲け話に気をつけよう	市民が騙されやすい「儲け話」と法律（ねずみ講、未公開株詐欺、和牛商法、インサイダー取引など）の関係について解説します。
上河内 千香子	民法	「未成年」について考える	民法上「未成年」はどのように取り扱われているのか、ということを考えていきます。
菊田 秀雄	商法 (会社法)	法律を学ぶことの意義	法とは何か、法律学とは何か、大学で法律を学ぶとはどういうことかについて、例示を交えながら解説していきます。
		会社ってなんだろう？—法律学の視点から	現代の経済活動の主役である会社とは何かについて、法律学の視点から解説します。
草地 未紀	民法	消費者と法	消費者をねらった悪質商法に巻き込まれないためにはどうすればよいか。消費者を守ってくれる法律や制度を知ろう。
倉島 安司	行政法	法学的な考え方とは	法学の考え方を、簡単な事例や判例を素材にして説明し、受講者とともに考える。
黒木 美來	国際政治学	ヨーロッパの「移動の自由」とは？	シェンゲン条約によって、ヨーロッパの27カ国では原則的に出入国審査なしに自由に国を行き来することができます。人の自由移動の功罪について一緒に考えてみましょう。
黒田 基樹	日本史	戦国大名の実像	ドラマや小説などでよく出てくる戦国大名の実際の姿を、一般の人々の視点から考えます。
笹岡 伸矢	政治学	日本の選挙	日本でおこなわれている選挙について、選挙制度の特性とその結果生まれる政治状況について考えます。
清水 知佳	行政法	国と地方、どっちがえらい！？	地方自治とは何か、事例を交えて考えていきます。
朴 昌明	韓国語	韓国語はわかりやすい！	日本語の文法や漢字語を比較しながら韓国語が日本語話者にとって理解しやすい言語であることを解説します。
	労働問題	「仕事」の日韓比較	日本と韓国で発生している労働問題や職場事情について、類似点・相違点を解説します。
長谷川 裕寿	刑事法	なぜ国家は処罰できるのか？	刑罰を科すのは「犯罪を犯したから」か、それとも「犯罪を犯さないように」か。この点を考えながら、物事を論理的に考える面白さを実感してもらいたいと思います。
平山 陽一	民法	契約について考えよう	「契約とは何か」、「契約に違反するとどうなるのか」といったことについて、一緒に考えていきたいと思います。
福島 大我	中国史	中国古代の法と社会	近年、中国では竹簡・木簡史料が相次いで出土しています。その中に含まれる、秦の律令や裁判文書から、始皇帝の統治の実態を探ります。
松平 光徳	知的財産法	「知は誰のものか」	人類は「知」（情報）を共有し伝えあうことで進化を遂げてきました。それでは、その「知」（情報）を誰かのものにするのは何のためか、一緒に考えましょう。
宮下 摩維子	民事訴訟法	紛争処理と法	社会には、必ず争いごとや意見の食い違いが存在します。そうした紛争をどのように解決していくのか、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。
和田 忍	英語文化	世界に広がる英語文化	イギリスで発祥した英語は、様々な言語の影響を受けて発展し、世界に進出したことにより、地球上で広く用いられる言語となりました。その様子を紐解き、英語文化について考えます。

2024年度 経済経営学部 出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
明石 真和	ドイツ語学 ドイツ文化	サッカーや車から世界をのぞいてみよう！	サッカー、車、食べ物などの身近な話題を取り上げ、いろいろな国の歴史や文化、経済について考えたいと思います。
石川 清貴	国際経済学	ファストフードが贅沢品になる未来がくる？	昨今のファストフードの値上げは、歴史的な「円安」が主な原因と言われています。安いはずのファストフードが高くなってしまふのはなぜでしょう？ 為替の仕組みと食品流通の国際的な分業体制を明らかにしながら答えていきます。
市川 紀子	会計学	財務諸表分析ってなんだろう？	財務諸表は会社の通信簿の役割を果たしています。会社の経営状況を知るためには、会社が公表している財務諸表を分析することが一番です。財務諸表を分析すればどのようなことが分かるかを解説します。
		国際会計ってなんだろう？	経済経営のグローバル化にともなって国境を越えたビジネスの機会が増加しています。国際会計はそのビジネス社会を結ぶ重要な社会的役割を果たしています。国際会計を学ぶことの意義について解説します。
伊藤 雅道	土壌動物学 生物多様性	土の中の生きものたち	「足元の熱帯林」といわれるくらい土の中にはいろいろな生きものがいて地上の生命を支えています。こうした生物の調査のしかた、名前の調べ方、はたらきなどについて説明し、実習を指導します。
		地球温暖化の基礎知識	地球温暖化ってウソ？それともホント？今から何が起こるの？今までわかっている事実を整理しながらわかりやすく説明します。
		里山の再生を考える	美しい雑木林の再生を材料にしながら、森づくりの理論と技術を学び、日本の自然の再生について考えます。
海老根 敦子	意思決定論	「ウーん、どうしよう！」の科学	誰にも起こりそうな日常の難問を例に、上手な解決のための発想法、本質のとらえ方、意思決定の12の基本とコミュニケーションの重要性について解説します。
太田 康友	情報リテラシー	情報化社会を生き抜くために大切なことは？	ICTの進歩はめまぐるしく、ついて行くのは大変ですね。でも、基礎的な知識と基本的な考え方をしっかり身につければ、だいたいの場合は大丈夫！ 必要以上に怖がらず、便利に活用していくためのICTリテラシーと一緒に考えましょう。
		プログラミング的思考を楽しもう	プログラミングには、行動を分解することが大切です。普段何気なくとっている行動を丁寧に分解していくことで、プログラミング的思考に触れてみましょう。
大松 寛	ミクロ経済学	はじめての競争政策論 善い独占・悪い競争はあるの？	独占は悪いことと考えられがちですが、独占が望ましい業種があります。顧客をめぐる競争は望ましいことと考えられがちですが、行き過ぎた競争も問題です。この授業では、これらの事例を通して競争政策の考え方の初歩を学びます。
大森 一宏	日本経済史	オリンピック・パラリンピックの社会経済史	オリンピック・パラリンピックは、私たちを取り巻く社会や経済の状況と無関係に行われているわけではありません。オリンピック・パラリンピックの歴史をふりかえりながら、社会や経済の歴史について考えてみたいと思います。
大山 明男	環境経済学	個人の行動と環境問題の構造	環境問題の難しさは、問題が人々の行動の相互依存関係に因るところにあります。その構造を明らかにし、有効な解決方法を考えてゆきます。
小澤 茂樹	交通経済学 物流論	交通や物流の面から、人々の幸福に貢献しよう！	交通や物流は我々の生活に不可欠な存在ですが、様々な問題が存在しています。だからこそ、交通や物流を学ぶことは、多くの人々の幸福に貢献できるのです。交通や物流を学ぶ面白さや意義を説明したいと思います。
清海 節子	英語	やさしい英語で自己紹介	英会話をスムーズに進めるために、まず自分について英語で表現できるようにしましょう。やさしい単語と文法で、できるだけ多くの情報を伝える方法を教えます。
		英語らしく発音しよう！	日本語と英語では、発音とリズムがかなり違います。すぐに役に立つ知識とコツで、英語らしい発音に近づける練習をします。

2024年度 経済経営学部 出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
孔 炳龍	会計学 (税務会計系)	ラーメン屋さんはなぜ領収書をだしたらないのか？ 必要経費って何だろう	中小企業では、交際費、会議費、厚生費、旅費交通費など多くの必要経費が認められています。支払う税金（法人税）を少なくするにはどうしたら良いでしょうか。本講義では、身近なそば屋さんやラーメン屋さんなどを例に、会社経理の仕組みを伝授します。起業家を目指す人にも必要不可欠な内容になっています。
	会計学 (経営系)	なぜコンビニが合併するの だろう？企業買収を考える	会計は、本来、企業の経済行動の結果を評価するものです。しかしながら、この評価のモノサシである会計（基準）が変化することで、企業の経済活動が逆に変化することがあります。本講義では、かような例として、企業の買収についてとりあげて明らかにします。
	ファイナンス (経済系)	経済と心理 なぜゲームに はまるの？	人間の経済活動を行動経済学的にアプローチします。なぜ経済人が利益を求めて非合理的に行動するのかを明らかにします。あなたは合理的でしょうか、それとも感情的？講義の中で簡単なクイズを出題します。
佐川 和彦	幸福の経済学	われわれはどうすれば幸福 になれるのでしょうか	GDPは物質的な豊かさを表す指標として重要です。これを補うものとして近年注目されているのが、幸福の指標です。私たちの社会をよりよくしていくために、幸福の研究が重要になっています。そもそも幸福とは何なのか、われわれはどうすれば幸福になれるのか、といった問題について考えていきます。
野田 裕康	財政学	政府の経済活動を知る	私たちはなぜ税金を支払うのでしょうか。そして国が集めたこのお金は、いつ、どこで、どのように配分されるのでしょうか。国や県の経済活動をいろいろ考えて見ましょう。
八田 真行	経営情報論	データでものごとを考える	コンピュータやインターネットの発達のおかげで、目分量や思い込みではなく、データに基づいた意志決定が誰でも出来るようになってきました。データの分析から見えてくる「見えないもの」についていろいろお話しします。
羽瀨 貴司	経営学	マクドナルドのサービスを 考える	マクドナルドに行かれたことはあるかと思います。皆さんは、レジでお金を支払いますよね。それでは、皆さんはマクドナルドのどのようなサービスにお金を支払っているのでしょうか。一緒に考えていきましょう。
前田 悦子	公共経済学	少子高齢社会の年金を考える	年金はなぜ必要なのでしょう？制度の仕組みはどのようになっているのでしょうか？知っておきたい基礎知識を身につけ、少子高齢化が進む中で年金制度を維持していくには、どのような改革が必要であるのかを経済学的な視点で考えてみましょう。
増田 珠子	英文学 イギリス文化	英語でふれる『クマのプー さん』の世界	ディズニーランドで人気のアトラクション「プーさんのハニーハント」は、実はイギリスで1926年に出版された子どものための物語に基づいていると知っていましたか？ ディズニーアニメと比較しながら、原作の物語『クマのプーさん』の世界にふれてみましょう。
		イギリス、カレー、インド —食文化から見る大英帝国 と植民地と移民問題	日本で人気のカレーはインド生まれの料理ですが、イギリスでも「国民食」として親しまれています。このカレーを手がかりに、イギリスの歴史や他の国との関係、現在の移民問題を考えてみましょう。
村上 大輔	社会人類学	チベット・ヒマラヤ地域から 考える「文化」と「社会」	平均標高4,000メートルを超えるチベット高原。ここには独特の風俗、文化、宗教を発達させ、長い歴史のなかを生きてきたチベット民族が住んでいます。本講義では、彼らの生活について紹介しチベット文化について触れながら、日本の文化や社会について改めて見つめなおす機会を提供したいと思っています。
山崎 義広	マーケティング (経営系)	プレイス・ブランディング の考え方	地域に対するマーケティングに対する新たな視点として「プレイス・ブランディング」が注目されています。基礎的なマーケティングを学ぶことを通じて、地域の魅力を再発見し発信する方法について考えてみましょう。
山田 佳美	金融	金融を考える：time is money	今後、自分の資産運用を考えなくてはならない世代に向けて、金融とは何か、投資とは何かを一緒に勉強します。けしてお金儲けではない、自分の将来のための資産構築を目指して。

2024年度 メディア情報学部 出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
青野 正太	図書館情報学 図書館サービス	「情報のプロ」になる！ ー「メディア情報学」と図書館司書ー	メディア情報学部の授業では、司書資格を取得することができます。このデジタル時代、図書館の司書という仕事は少し古臭く聞こえてしまうかも知れませんが、実は司書は印刷物に限らない情報のプロなのです。元図書館司書でもある担当教員が、司書課程で学べることをメディア情報学部の学びとの関係にも触れながらわかりやすく解説します。
	公共図書館 図書館政策	自治体も「経営」する時代!?ー公共図書館の経営ー	市役所のような地方自治体は税金で運営しており、「非営利団体」（お金など財産上の利益を求めない団体）であると言われます。しかし、利益とは一見無縁そうな地方自治体も「経営」を求められる時代となっています。元地方公務員でもある担当教員が、公共図書館を例に自治体の経営をわかりやすく解説します。
井田 志乃	情報デザイン	観察からはじめよう	街の中を歩いていて、生活している家の中で、道具を使用している時に、ちょっとした違和感を感じたことはありませんか。違和感を感じたモノやコトに注目して、違和感を感じた理由を考えてみるのが新しい何かを創造する第一歩になるかもしれません。思い込みを捨てて身の回りの世界を見直してみましよう。
	デザイン思考	地域の中のデザイン	私たちを取り囲む環境の中でデザインされていないものを探すのは難しいです。生活の中に溶け込んでいるデザインについての基本的な考え方について学ぶとともに、日本におけるデザイン政策の歴史を確認し、さらに、デザインが地域においてどんな役割を担っているのかについて考えていきます。
井上 智史	グラフィックデザイン	「デザイン」で「勉強」できるの？	美術やデザインは「センスや才能の勝負」というイメージを持っていませんか？グラフィックデザインの課題を例に、適切な方法で学べばデザイン力は誰にでも身につく、というお話をしたいと思います。
	メディアとデザイン・美術	「メディア」と「デザイン」の関係は？	メディアの発達によって、デザインや美術の役割、表現も変化してきました。メディアとデザイン・美術の関係を、写真・印刷技術・コンピュータテクノロジーと、グラフィックデザイン・絵画・メディアアートの歴史や表現から考えます。
小川 真理子	映像文化	「映像文化」とSDGs	映像文化なんて、なんか難しそう。でもそれは私たちのような人々を描いてきた映像について学ぶことでもあります。それにSDGsとも仲がいいのです。実はあなたが悩んでいることが世界の見知らぬ国の子どもの問題であったり、何十年も前から人々が抱えている問題であったり。こんなことを映像文化は教えてくれて、SDGsを身近なものにしてくれます。
	映像制作	頭をやわらかくして、もうひとつの目を持って	「光と影を持ってきてください」こんな課題が出されたら、どんな映像を撮ってきますか？ 太陽の光？ 好きなアイドルは私にとって光だけど、影は私の不安なこと…？ 頭を柔らかくすると、アイデアが広がります。それをカメラを使って具体的に映像で表現します。大切なのは、見る人に伝わるように様々な工夫をすること。
門脇 夏紀	図書館情報学 情報組織化	読みたい本はどこにありますか？ーOPACの基本ー	図書館で本を探すとき、まずは図書館のホームページにアクセスして読みたい本があるかどうかを検索します。この読みたい本を探してくれる機能を「OPAC」といい、今の図書館にはなくてはならない機能の一つです。本講義では、このOPACの基本的なお話から皆さんがあまり使ったことがない機能のお話、そして読みたい本が図書館になかった時の対処法までを解説します。
	図書館情報学 情報検索	検索王になろう！ ー効率的な情報の探し方ー	なにか知りたいこと、調べたいことができれば、多くの人はGoogleを使ってその事柄を表す単語を入力し検索を行います。しかし、実は検索を行う際に単語以外のものを入力したりすると、もっと効率よく情報を探せる場合もあります。本講義では、Googleやその他の情報源で知りたい情報を効率よく探すにはどうしたらよいか、ということについて学びます。
城井 光広	シンボルマーク、 ピクトグラム、 アイコン	シンボルマーク、絵文字と アイコン	主に駅や空港などの公共空間で使用されるピクトグラム（絵文字）について学びます。また、ウェブページで使用する楽しいアイコンのデザインを考えます。
	ユニバーサル、 バリアフリー	ユニバーサルデザインとバ リアフリー	年齢や障害に関係なく使えるように工夫されたユニバーサルデザインについて学びます。また、高齢者や障害者が社会生活を送るうえで、障壁となるものを取り除くバリアフリーについても学びます。
金 基弘	音のデザイン	「音」にもデザインがある	一般に「デザイン」というと視覚に関わるものと認識されていますが、「音」にもデザイン（例えば、製品音、サイン音、風景の音、映像の音など）があります。私たちの日常生活の至る所に、デザインされた音が存在していますが、改めてデザインの観点で見つめ直すことで、音の魅力とそのデザイン科学に迫ることができます。
	音響制作	ラジオ番組の制作がよくわ かる	ラジオ番組やラジオCMでは、リスナーの「耳」に残るコンテンツの制作を目指しています。音響コンテンツの制作に音（音声・音楽・効果音）は欠かせないものですが、効果的な情報発信のための制作フローや音響構成の方法などを制作者の観点からお話します。
斎賀 和彦	映像制作・ コマーシャル	大学で学ぶデジタル映像の 世界	大学では、どんな映像の授業をやっているのだろう？ 専門学校とどう違うの？ そんな疑問に答えるこの出張講義は、授業やゼミでどんな教育や制作が行われているのか、どんなところへ就職していくのか。を、実際に最先端のデジタルシネマカメラを駆使するプロでもある教員が、豊富なメイキングビデオを見せながら紹介します。
	クリエイティブ業界・ 仕事	業界（クリエイターの仕 事）ってどんなところ？ キツイ？ 楽しい？ 最新 レポート	クリエイティブ業界に進む卒業生も多いメディア情報学部ですが、卒業後の仕事に夢と希望と「不安」を持つ高校生も多いはず。俗に言うギョーカイに多くのOB/OGを輩出しているゼミの教授が、映像業界、アニメ業界等の実際を夢と現実の両方から解説し、大学で映像を学ぶことの意味と、将来について語ります。

2024年度 メディア情報学部 出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
高田 昌裕	映像制作、PV、ショートムービー制作	大学内で体験する映像制作とは	大学の授業やゼミではいろいろな映像制作を行います。その中には外部から依頼されて作る場合もあり、学生にも制作に参加してもらったことも多くあります。そしてその成果物は実際に多くの人の目に触れることにもなります。この講義ではそんな実例の中から、使用したワークフローや機材などの紹介もしていきます。
	アニメーション表現	アニメーション文化論出張版	アニメーションと一口に言っても、実はその種類は多岐にわたります。ピクサーに代表される3DCGアニメーションや皆さんがよく目にするであろう2Dアニメーション、また幾何学模様を組み合わせて作る様なモーショングラフィックスなどがその代表例です。この講義ではそれらの違いや特徴を解説しながら、日本のアニメの現状も紹介していきます。
竹内 俊彦	クイズ、エデュタイメント	クイズで測定する知性	「ある知識を知っているか知らないか」にできるだけ依存せず、しかも楽しく人の「賢さ」を測定するには、ある種のクイズが最適だと考えて、研究していました。実例をたくさん示し、楽しく「知性」について考えてみたいと思います。
	ボードゲーム、エデュタイメント	ボードゲームと教育利用	楽しく教育するために、ボードゲームを利用する研究をしています。たくさんの方のボードゲームを紹介し、また過去に自分が教育目的のために作ったゲームを紹介いたします。
舘 秀典	プログラミング教育	どうしてプログラミングを学ぶの？	小学校でもプログラミング教育が始まりました。なぜプログラミングを学ぶ必要があるのでしょうか。プログラミングを学ぶことが何の役に立つのか、日常生活の場面を取り上げ、プログラミング的思考の具体例を考えていきます。
	コンピュータネットワーク	インターネットの仕組みとサービス	普段何気なく利用しているインターネット上のサービス。それを支えている仕組みや、どのように情報がやり取りされているのか、歴史とともに見ていきます。
長谷 憲一郎	映画史、映像メディア論	映画はいつ始まったの？	映画は今から125年前の1895年に、アメリカのエジソンとの競争の末、フランスのリュミエール兄弟によって発明されました。サイレントでかつ白黒で、はじめた映画はやがて音が付き、白黒からカラーとなり、そして今、映画や映像にデジタルという歴史上最大の技術革新が起こっています。映像の歴史をテクノロジーの視点で見ると映像の見方が変わります。さらに映像の現在地がくっきりと見えてきます。
	映画産業論、映像制作	映像制作という仕事	映像制作に関わる仕事は多岐に渡ります。プロデューサー、ディレクター、カメラマン、ライトマン、プロダクションマネージャー、スタイリスト、ヘアメイク、エディター、ミキサー、CGクリエイターなどなど。それぞれのセクションがどんな役割を果たしているのでしょうか。CMディレクターとして25年活躍した経験をもとに映像制作の仕事の魅力とやりがいを解説します。
船場 ひさお	音響学の基礎	「良い音」ってなんだろう？	「あの音、いいね!」「良い音が聞こえてきた」「もっと良い音で演奏しましょう」など、生活の中でふとした時に使う「良い音」。では「良い音」ってどんな音なのでしょう？この講義では、いろいろな音を聞いたり音色を変化させて聴き比べたりしながら、自分にとっての「良い音」にはどんな特徴があるのか考えてみます。そこから「音響学」への第一歩を踏み出してみましょう。
	音環境デザイン	「音」で空間をデザインする	コンビニでもカフェでもショッピングモールでも、何らかの音や音楽が流れていることに気づいているでしょうか？私たちはいつの間にか、音でデザインされた空間に身を置いているのです。こういった音や音楽で空間をデザインすることについて、事例を使ってその概念や手法を紹介いたします。
間島 貞幸	映像制作、大学の映像制作実習	大学で映像制作を学ぶ意味～映像業界で活躍する卒業生たち～	メディア情報学部の映像・音響分野の学生たちは、映像で「いかにわかりやすく伝えるか」について学んでいます。その授業風景や学んだことを活かして映像業界で活躍する卒業生たちの声を紹介しながら大学で映像制作を学ぶ重要性や魅力についてお話します。
	番組制作、放送業界	人気テレビ番組の秘密	テレビ離れが叫ばれる現在でも、実に多くの人々に支持される人気番組があります。その人気の秘密とは？そしてテレビ局で働く人たちの仕事のこだわり、やりがいについて貴重なメイキング映像をご覧いただきながらお話します。
村越 一哲	歴史人口学	人口からみた江戸時代	わが国の歴史をふりかえると、17世紀は日本人がはじめて経験した人口激増期でした。18世紀に入ると人口は増えなくなり、19世紀半ばから再度増加を開始しました。このような特徴を持つ江戸時代の人口についてお話します。
	アーカイブズ学	社会は何をアーカイブするのか	アーカイブズとは、一般には企業や政府などで作成された文書・記録のうち、歴史的な価値を持つと評価されたもの（記録史料）のことです。他方、今日では、記録史料だけでなく、さまざまなタイプの記録情報が社会にアーカイブされています。ゲームソフトや一般の人が記した日記・手帳などもその一例です。講義では、今日の社会は何をアーカイブするのか、そしてそれらをアーカイブすることにどのような意味があるのかについて考えます。

2024年度 スポーツ科学部 出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
天野 宏司	観光地理学	地図で見る校地周辺の100年	現代社会では、GPSをはじめ様々な場面で地図が活用されています。皆さんの高校の周辺でもおよそ100年前から地図が作製され、記録され続けてきました。旧版地形図を用いながら、校地周辺の約100年の変化を観察してみましょう。
	人文地理学	アニメ・ツーリズムの現在	現在日本では、新しい観光形態として「アニメ・ツーリズム」が行われ「聖地巡礼」と呼ばれる行為が行われています。実は駿河台大学も2つの作品に登場する「聖地」のひとつです。「アニメ・ツーリズム」の現状を知るとともに、みなさんの校地周辺で「聖地」があれば教えて下さい。
飯田 悠佳子	スポーツ科学	自分の身体を知ろう	スポーツ場面では「身体が硬いとケガをしやすい」という言葉をよく聞きますが、本当でしょうか。「身体の硬さ・柔らかさ」の評価方法や成長に伴う変化、スポーツ傷害との関連性などを解説します。
岩橋 真知子	英文学 英語圏文学	名作映画のシーンから学ぶ英会話	英語映画は「生きた英語」の宝庫です。文法だけでなく、語り合う人々の人生や社会背景、映画制作者の意図にも触れて、セリフに隠されたメッセージを読み解きましょう。
鶴海 未祐子	教育学	MLB選手ジャッキー・ロビンソンの生き方	人種差別と闘いながらメジャーリーガーとなったジャッキー・ロビンソンの生き方は、今もなお世界中で多くの苦境にある人々を勇気づけています。ロビンソンの生き方に触れるなかで、いろいろな人々の成長に寄り添い支えあう教育という営みのエッセンスについて学びたいと思います。
		学校教育におけるスポーツする身体	学校教育においてスポーツする身体は、社会的存在としての個人の成長可能性にどのように向き合っていると言えるのでしょうか。教育学の観点からひもといてみたいと思います。
大森 一伸	スポーツ科学	スポーツ選手の筋カトレーニング	アスリートが実力を発揮するためには筋カトレーニングが不可欠です。スポーツ選手の筋カトレーニングの正しい知識と方法について解説します。
		スポーツ栄養学	スポーツ選手がパフォーマンスを高めるためには、「いつ、何を、どのくらい」食べなければいけないのかについて、特にたんぱく質と糖質に焦点をあてて解説します。
岡田 安芸子	日本倫理思想史	神と人とのかかわり	日本において神さまは、どのような存在だと考えられていたのでしょうか。
丸藤 祐子	スポーツ健康科学	スポーツ科学と健康	日本人の身体活動量/運動習慣の現状と日本における運動施策を概説し、健康づくりのための身体活動・運動・体力に関する科学的エビデンスを紹介します。
久我 晃広	スポーツ科学	運動の仕組み	骨格筋は骨に付着しており、人間の運動を生み出します。この筋の構造と運動が生み出される仕組みを学びます。
狐塚 賢一郎	体育学 体育教育学	コーディネーショントレーニング	コーディネーショントレーニングによる運動能力・競技力の向上について考えます。
小林 将輝	スポーツと異文化	旅行記に書かれたスポーツ体験	外国人が日本について書いた古い旅行記には日本の伝統的な「スポーツ」が記録されています。なかでも相撲がどう取り上げられているのかを紹介します。
小林 奈穂美	人文社会 キャリア教育	将来をデザインしてみる	スポーツの楽しさや素晴らしさを知ってるみなさんは、自分がどんな社会人になると想像しますか?一緒に考えてみましょう。

2024年度 スポーツ科学部 出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
小丸 超	スポーツ社会学	スポーツを批判的に捉える	スポーツに関わる諸問題（ex.体罰・パワハラ・ブラック部活動）を取り上げ、こうした問題が起きてしまう原因と解決策について考えます。
信太 直己	公衆衛生学	健康のための運動・食事	適度な運動や栄養バランスのとれた食事が健康に良いということは一般的にも知られていますが、それはなぜでしょうか？ どうして運動が体にいいのか、朝食を食べないとなぜ体に悪いのか、などについて理由を解説します。
	労働衛生学	職業と健康・スポーツ	近年、少子高齢化により働く人の負担が増える、定年が延長されるという状況になってきています。負担や働く期間が増えるということはその分、健康を害しやすいということになります。講義では労働者の健康管理とそのためスポーツの役割について解説します。また、スポーツ・健康科学を学ぶことが職業や就職にどのように活かせるのかを紹介します。
鈴木 慶子	体育科教育学 体づくり運動	なぜ、学校には体育があるのか	「逆上がりができたら将来何の役に立つのかな？」と思ったことはありませんか。簡単な実技を取り入れながら、学校体育の意義について解説します。
田中 輝海	スポーツ心理学	スポーツメンタルトレーニングの基本	実力発揮には「心」「技」「体」のバランスが重要になります。皆さんは体力や技術力を高めるトレーニングだけでなく、心を鍛えるトレーニングもしていますか。ここではメンタルトレーニングの必要性について解説します。
長尾 建	日本近現代文学	LGBTQ+と近代家族	みなさんの世代はLGBTQ+の問題を主体的に捉えています。では、LGBTQ+が形作る家族とはどのようなものなのでしょうか？ それは明治時代以降続いている近代家族とどのような点で異なるのでしょうか？ 吉本ばななの小説を読みながら、それを考えてみましょう。
西村 貴之	教育学	国際比較をとおして日本の学校教育を考える	私たちは人生の前半を「学校」という場で多くの時間を過ごしています。いや、過ごさないものとして学校に通っているのだと思っている高校生が多いと思います。しかし、こうした学校体験は国によってもさまざまです。フィンランドの教育との比較を通して日本の学校が抱える課題や可能性を考えてみましょう。
乗松 優	歴史社会学	スポーツから日本の近代史をとらえ直す	皆さんは、スポーツが戦後日本の国際復帰に役立ったのをご存じでしょうか。外地での厳しい占領政策や戦争被害によって、敗戦後の日本は長らく世界から孤立していました。「平和国家」を標榜し、国際社会の一員として再び我が国が認められる上で、スポーツの果たした役割を解説いたします。
朴 周鳳	スポーツ人類学	エスニック・スポーツを考える	エスニック・スポーツとは、特定の地域や民族、生活、宗教の中で形成されてきた伝統的なスポーツを言います。これは統一されたルールを持つ近代スポーツとは異なるものです。このエスニック・スポーツが現社会の中で、いかなる形で伝承され行われているかを解説します。
平井 純子	環境教育,サステナブルツーリズム	SDGsと観光	アフターコロナで「アウトドア・アクティビティ」が注目されています。SDGsを念頭におきつつ、大きく変化する観光のカタチについて考えます。
平野 和弘	教育社会学 学校教育	「共感」とは何かを考える	子どもや青年に寄り添うときに必要な「共感」とはどのような力なのか、はたして「共感」が必要なのかを、水俣病や、定時制教育の課題から読み解きます。教育を土台に、社会で生きていくために必要な作法を「共感」をテーマにともに学びましょう。
邑木 隆二	スポーツ科学	スポーツのパフォーマンス向上を考える	あらゆるスポーツの基本である“陸上競技”を理解し、様々なスポーツにおいてのパフォーマンス向上に役立つ内容について解説します。

2024年度 心理学部 出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
安藤 聡一郎	臨床心理学 青年心理学	こころのセミナー ～ストレスに負けないセルフケアと周囲への心配り～	心の病とは何か、どう対処すればいいのか？友達に相談されたらどうすればいいのか？どのようにすれば予防できるのか？について、お話をしたいと思います。
岩熊 史朗	パーソナリティ心理学	性格って何だろう？	私たちは他者の性格を理解しながら生活しています。しかし、見ることも触ることもできない性格をなぜ理解できるのでしょうか。そもそも性格とは何なのでしょう。このような問題について考えます。
纒坂 英子	社会心理学	対人認知と外見格差	外見は他者を判断するきわめて重要な要因です。ここでは外見が他者認知に与える影響について心理学の知見を通して解説します。
木塚 隆志	宗教思想史	世界終末の思想とヨーロッパの精神	ヨーロッパ社会の中で脈々と受け継がれてきた世界終末の思想とは？ヨーロッパの人々の精神においてキリスト教の終末思想が持つ歴史的・現代的意味を考える。
古曳 牧人	犯罪心理学	犯罪学入門	犯罪や非行の原因論には様々なものがありますが、人はなぜ犯罪や非行を行わないのか？という、一般とは逆の視点から犯罪や非行を論じた理論を紹介いたします。
近藤 育代	臨床心理学	「物の見方」を変えてみよう	私達は同じ物を見ていても、人によって様々な受け止め方をしています。考え方は人それぞれと言いますが、では自分や相手を大切にするために、どのような物の見方ができそうか、考えていきます。
佐古 年穂	インド仏教	現代日本と仏教	お盆などの仏教行事は本当に仏教的か？日本では「死後の世界」はどう考えられているか？仏教は「今」を生きる思想として働き得るか？
相馬 花恵	発達心理学	赤ちゃんの発達「から」学ぶこと	新生児期から幼児期までの子どもに見られる特徴的な行動を紹介し、そうした行動の意味を探っていきます。
角田 亮	犯罪心理学	罪を犯した人の立ち直りを支えるには	犯罪を繰り返す人たちの再犯を防ぎ、その立ち直りを支援するためには、どのようなことに注意する必要があるのでしょうか。犯罪心理学の立場から考えていきます。
中村 有	臨床心理学 健康心理学	やる気を出すにはストレスが必要？	「ストレス」といえば気分や体調を低下させる「悪者」として有名ですが、実は仕事や勉強のやる気を高めるために必要な存在です。どうすればストレスとうまく付き合えるのか、どうすればストレスに負けないのか、解説します。
藤掛 友希	発達心理学 臨床心理学	イメージの心理学	「イメトレ」や「イメージアップ」など、「イメージ」という言葉は私たちの生活にすっかり定着していますが、この掴みどころのない「イメージ」について深層心理学の立場から触れていきます。
藤川 浩	臨床心理学 家族心理学	青年期の課題と対処方法について	「青年期」とはどのような時期なのでしょう。人が成長する中で、青年期にどういった課題に直面し、それにどう対処したらよいかなどについて考えます。
村井 千寿子	発達心理学 比較認知発達	発達から”ヒト”を考える	ヒトの赤ちゃんはどのように世界を見ているのでしょうか。赤ちゃんが持つ認識や知識について、心理学実験の手法やヒトと動物の比較研究などを交えながら紹介します。普段とは違う視点からヒトを見ることで、「ヒトとは何か」を一緒に考えましょう。
村越 琢磨	実験心理学 認知心理学	注意の実験的研究	私たちが普段何気なく使っている「注意」が心理学ではどのように考えられ、実験的に研究されているかを解説します。
山崎 優子	法心理学 実験心理学	間違っただ目撃証言	えん罪の主要因として「間違っただ目撃証言」があげられます。「どうして間違ってしまったのか」について解説します。
和智 妙子	捜査心理学	良い取調べってどんなもの？	テレビドラマでは警察官が犯人を取調べる場面がよく出てきますが、実際の捜査で行われている取調べとは、どのようなものなのでしょう？本講義では、世界や日本の取調べ手法について、お話しします。